

～第26回地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会～

「しずむ夕日が立ちどまるまち」分科会



11月14・15日、『第26回地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会』の分科会が愛媛県内15箇所で行われました。

15分科会の会場となった双海地区では、「翠小学校・ホテル・グリーンツーリズムの3つのシンボルを地域の誇りに…」をテーマに、本大会の実行委員長である若松進一さん（双海町上灘）による「笑いの夕日寄席」や夕日鑑賞、また、グリーン・ツーリズムでまちづくりを実践している方の実践発表や交流会などが行われ、参加した地元の方は、全国から来た参加者に、自分たちが住んでいる地域の良さを、全国に向けて発信していました。

～50年間支え合って生きてきた証～

金婚夫婦祝福式典

11月22日（いい夫婦の日）、市民会館で『伊予市金婚夫婦祝福式典』が行われました。

今年、金婚式（結婚50年）を迎える37組のご夫婦が出席したこの式典では、中山お笑い商会によるコントやハワイアンダンス、南京玉すだれなど、楽しい催し物が行われました。

また、1組ずつの自己紹介では、「これまでは、子どもを育てるために夢中で働いてきました。これからは、夫婦2人で20歳になった気持ちで楽しく過ごしていきたい。」など、夫婦二人三脚で歩んだことやこれからの抱負などを元気に話していました。



～食べてみんさい！見てみんさい～

第1回 されだにきてみん祭



11月23日、佐礼谷小学校グラウンドで『第1回されだにきてみん祭』が行われました。

いのしし鍋、ペヘレイ（魚）の塩焼き、手づくりこんにやく、栗入りカレー、竹細工の展示即売など多くのテントが立ち並び、また、ステージでは、佐礼谷小児童の太鼓演奏を皮切りにいろいろな催し物が行われました。

伊予市第1号の住民自治組織「住民自治されだに」がある佐礼谷地区では、自分たちの生まれ育った地域をもっと盛り上げようと、地域の多くの方が参加し、盛大なお祭りとなっていました。

～ぐんちゅう保育所開設3周年記念イベント～
“まほろば”の夕べ



11月29日、ぐんちゅう保育所開設3周年記念イベント『まほろばの夕べ』が同保育所で行われました。

ひまわりの種から採ったバイオディーゼル燃料を利用したイルミネーション点灯式には、ひまわりを育てた伊予農校生らも参加しました。また、ハンドベルやバイオリンなどのコンサートが行われ、澄んだ冬の夜空が、幻想的な光と美しい音色に包まれました。



～あの戦争から遠くはなれて～
城戸 久枝氏講演会

11月23日、伊予市出身で大宅壮一ノンフィクション賞他多数の賞を受賞されたノンフィクションライター、城戸久枝さんの講演会がウエルピア伊予で行われました。

伊予市での幼少時代の思い出や、これまでの取材活動など、映像を交えて話をされ、来場者は熱心に耳を傾けていました。



～伊予市ゲートボール連合主催～
100回記念 ゲートボール大会

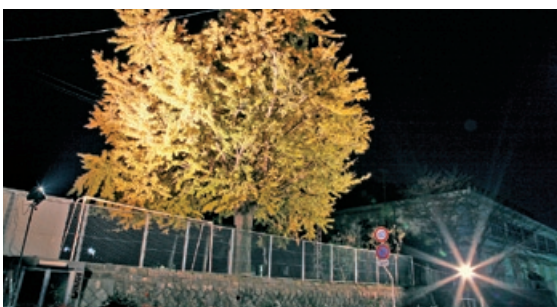
11月23日、唐川コミュニティセンターで伊予市ゲートボール連合主催の『第100回ゲートボール大会』が行われました。

唐川・稲荷・大平・中山・コスモスから7チームが出場し、選手たちは、朝の澄み切った空気の中、チームワークを大切に、真剣にプレーを楽しんでいました。



～由並小学校児童から夕なぎ荘へ～
人権の花贈呈式

12月4日、双海夕なぎ荘で『人権の花贈呈式』が行われ、由並小学校の4年生が育てた人権の花を高齢者の皆さんに贈りました。また、児童らによる人権劇『キャッツ』が上演され、仲間のすばらしさや、助け合うことの大切さを訴える内容と、熱のこもった演技に温かい拍手が送られていました。



～南山崎校区のシンボルツリー～
南山小 イチョウをライトアップ

12月2日、南山崎小学校のイチョウがライトアップされました。

南山崎小学校は、校区の方々に昔から親しまれているイチョウの木をシンボルツリーとして、地域を愛する思いを持ってもらいたいという願いを込めて、鮮やかに色づいたイチョウをライトアップしました。